

第56回(2025年度)三菱財団社会福祉事業・研究 助成申込内容

## I. 資金計画について

本事業・研究に関し、他財団・科研費	貴等の支援が決定済の金	<b>注</b> 額
調達先	金額 (万円)	主な支出項目
作成	の手引	き(個人用)
本事業・研究に関し、他財団・科研	     基等への由込中かいし由	込予定の資金
調達予定先	金額(万円)	主な支出項目

本事業・研究課題に要する費用 総額

万円(本財団及び科研費・他の財団等を含めた必要資金総額)

## Ⅱ. 事業・研究計画について

1. 申込者の活動内容・業績

・助成金により行う事業又は調査研究の事業者・代表研究者のこれまでの業績概要

- 代表研究者の本助成金により行う研究に関係するこれまでの業績概要をご記入下さい。
- 本助成金により行う研究に関係の深い論文(3 篇以内、代表研究者本人の論文に限ります)を本欄に最重要論文としてご記入下さい。その場合、全著者名、タイトル、掲載雑誌名、巻、号、掲載頁、西暦年を明記の上、論文の要点をそれぞれのインパクトが明確になるように、論文ごとに纏めて(論文一つ当たり 5 行以内)記入して下さい。
- 最重要論文は本財団 Web 上の「最重要論文添付画面」 に PDF にして貼り付けて下さい。各ファイルはそれぞれ 10MB までとします。なお、アップロードするファイルは、本助成金により行う研究に直接関係する部分のみとして下さい。
- 代表研究者の本助成金により行う研究に関する「書籍」等があれば、論文の代替とすることも出来ます。その場合は、書籍の題名及び要旨(5 行以内)等を本欄に記載し、その抜粋(お申込みに直接関係する部分のみ)をアップロードして下さい。(論文と合わせて3篇以内)

※p.1 は、本財団インターネットホームページ上の「助成について」にある STEP1.の手順で作成された「助成申込書」(PDF) になります。

※全頁記入の上 PDF (10MB 以下) とし、WEB システムの「助成申込内容」に必ずアップロードして下さい。

<ul><li>2. 当該事業、調査研究について</li><li>(1) 背景・必要性・目的と解決したい課題</li></ul>
<ul><li>■ 調査研究によって解決したい課題、その課題の解決が何故必要か、その背景な ど、社会的意義の観点より、お纏め下さい。</li></ul>
<ul> <li>応募要領の「2. 助成の概要、①助成の対象」をご参照下さい。新たな視点に基づ く開拓的、実験的な、社会的意義があり、将来の更なる展開・発展につながる調査 研究を期待しています。</li> </ul>
- 3 -

- (2) 助成金で行う「事業」、「調査研究」の具体的内容
  - 「(1)背景・必要性・目的と解決したい課題」に基づき、それを<u>成就・解決する為の具体的内容</u>(対象者、実施場所、実施体制、対象地域等を含む)やスケジュール等を簡潔にお書き下さい。(重要な部分は下線・太字にする他、図示、ロードマップ等を活用して分かりやすく説明して下さい。)
  - お申込される分野で、海外または国内の他の組織や研究者による類似した調査研究が既にある場合は、その調査研究との相違点および今回のお申込みの優位点等をご説明下さい。
  - 「調査」については、倫理、個人情報保護等の法規定や精神を十分踏まえたものをご 説明下さい。

(3) 期待される成果(具体的な成果物・成果の把握方法を含む)		
<ul><li>◆ 本助成金により行う研究に基づき、導き出される結果(成果)ご説明ください</li></ul>	_ · _ · _ o	
<ul><li>また、その成果により、本助成申込内容(1)にて、課題として認識した点がど</li></ul>	のよう	
に解決されるのか、どのようなことが期待できるか、社会的意義の観点より		
どのようなインパクトを与えるか、等に踏み込んで記載して下さい。	TAIC	i
とのような「クバク」を子だるが、寺に頃のたがで記載して「でい。		į
!		J.
	_ :	5 —

3. 申し込み法人・団体、代表研究者(個人)について (1) 他財団・機関、科研費からの助成実績(年度・テーマ・金額等)
(1) 他別凶・機関、科研賃が900切成夫額(牛皮・ノーマ・金銀寺)
(o) オナ・国体について (オナ・国体中) 777の相合の522 (中) (中) 177.の相合22 (オナ・国体中) 177.0
(2) 法人・団体について(法人・団体申し込みの場合のみ記載…個人申し込みの場合記載不要)
i — · — · — · — · — · — · — · — · — · j
記載不要
<u>i</u> j